

但馬地域公共交通計画の施策実施状況表

実施状況凡例 「○ 実施（継続）」：前年度も実施しており、当該年度も実施した場合 「○ 実施（新規）」：前年度まで実施しておらず、当該年度に新たに実施した場合				「△ 検討中、協議中」：事業実施に向けて検討や関係機関等と協議を行っている場合 「× 未実施」：当該年度に実施していない場合 「－ 前年度以前に完了」：前年度までに事業が完了している場合				資料 4（別冊）							
2024年度（R6年度）実施状況				2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度 中間評価	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度 最終評価	計画本編 該当P	
基本施策1.地域路線の再編															
施策	取り組み内容			計画策定当初スケジュール											67
①生活圏に合わせたバスの運行	地域の生活圏に合わせた路線バス・コミュニティバス等の広域運行を推進（検討区間：神鍋地区-村岡地区、湯村温泉-鳥取市内）														
主体	検討地域・事業名など	実施状況・来年度の予定		進捗状況											
豊岡市、香美町	蘇武トンネル線	△検討中、協議中	運行の是非について、関係市町及び運行事業者と協議中。												
新温泉町	湯村鳥取線	△検討中、協議中	必要性や費用対効果等を踏まえて検討中												
施策	取り組み内容			計画策定当初スケジュール											68
②車両サイズの見直し	地域の実情に応じた、自家用有償旅客運送等の活用、デマンド型交通の導入等の組合せにより、交通手段の見直し（検討地域：香美町小代地区）														
主体	検討地域・事業名など	実施状況・来年度の予定		進捗状況											
香美町	小代地区	○実施（継続）	2024年10月からデマンド型交通を運行開始。												
施策	取り組み内容			計画策定当初スケジュール											70
③バス路線の再編・再構築	バス路線の再編・再構築の推進（検討地域：竹野線、竹野南線、目坂奥野線、団地バス線、若杉線、明延線、循環線、秋岡線、小代線等）														
主体	検討地域・事業名など	実施状況・来年度の予定		進捗状況											
豊岡市	竹野南地区	△検討中、協議中	2025年10月から竹野地域全域を運行区域とした事前予約制乗合輸送サービスに転換予定。それまでの期間、竹野南地区が交通空白地になることを避けるため、乗合デマンド交通の実証事業を継続。（2025年4月～9月、第5期実証事業）												
豊岡市	竹野地域	△検討中、協議中	2024年4月から本格的に各地区区長及び地域コミュニティ役員との議論、意見交換を開始。2025年10月から路線バスの再編、市営バスを廃止し、竹野地域全域を運行区域とした事前予約型乗合交通に転換する。												
豊岡市	団地バス線等	－ 前年度以前に完了	利用の少ない便・停留所・運行ルートの見直しを2024年4月実施												
豊岡市	市内路線バス及び豊岡市自家用有償旅客運送	△検討中、協議中	その他市内路線バス（主に市単独補助路線）及び豊岡市自家用有償旅客運送について、検討を継続												
豊岡市	市内路線バス及び豊岡市自家用有償旅客運送	○実施（新規）	バス路線の新設に際し、自家用有償旅客運送の運行の路線を含めた路線とすることにより、自家用有償旅客運送（赤石線）の運行を終了する。												
香美町	小代地区（再掲）	○実施（継続）	2024年10月からデマンド型交通を運行開始												
朝来市	市内全域	○実施（継続）	朝来市内で段階的（3つのエリアに区分）にデマンド型乗合交通を運行。生野、朝来エリアは運行開始済。和田山・山東エリアは2025年4月1日運行開始。												
養父市	若杉線、明延線 他	×未実施													
施策	取り組み内容			計画策定当初スケジュール											72
④生活交通の維持・確保	地域の日常生活を支えるバス路線を維持するため、運行経費等を支援（必要に応じて見直し）														
主体	検討地域・事業名など	実施状況・来年度の予定		進捗状況											
各市町	補助対象路線	○実施（継続）	交通事業者に対する運行経費の支援を継続して実施												

但馬地域公共交通計画の施策実施状況表

実施状況凡例 「○ 実施（継続）」：前年度も実施しており、当該年度も実施した場合 「○ 実施（新規）」：前年度まで実施しておらず、当該年度に新たに実施した場合				「△ 検討中、協議中」：事業実施に向けて検討や関係機関等と協議を行っている場合 「× 未実施」：当該年度に実施していない場合 「－ 前年度以前に完了」：前年度までに事業が完了している場合				資料 4（別冊）						
2024年度（R6年度）実施状況				2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度	2026 年度 中間評価	2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度 最終評価	計画本編 該当P
基本施策2 地域の実情に合わせた交通手段の導入														
施策	取り組み内容			計画策定当初スケジュール										
⑤デマンド型交通の導入	地域の実情に合わせ、デマンド型交通の導入を推進 （検討地域：竹野南地区、宿南地区、朝来市内、小代地区）													
主体	検討地域・事業名など	実施状況・来年度の予定		進捗状況										
豊岡市	竹野南地区（再掲）	△検討中、協議中	2025年10月から竹野地域全域を運行区域とした事前予約制乗合輸送サービスに転換予定。それまでの期間、竹野南地区が交通空白地になることを避けるため、乗合デマンド交通の実証事業を継続。（2025年4月～9月、第5期実証事業）											
豊岡市	竹野地域（再掲）	△検討中、協議中	2024年4月から本格的に各地区区長及び地域コミュニティ役員との議論、意見交換を開始。2025年10月から路線バスの再編、市営バスを廃止し、竹野地域全域を運行区域とした事前予約制乗合交通に転換する。											
養父市	宿南地区	○実施（新規）	2025年10月からデマンド型交通を運行開始											
養父市、全但バス	関宮地区	○実施（継続）	関宮地区でデマンド型乗合交通の実証実験を10月26日～12月1日（37日間）実施。利用件数108件、利用延べ人数233人。											
朝来市	市内全域（再掲）	○実施（継続）	朝来市内で段階的（3つのエリアに区分）にデマンド型乗合交通を運行。生野、朝来エリアは運行開始済。和田山・山東エリアは令和7年4月1日運行開始。											
香美町	小代地区（再掲）	○実施（継続）	2024年10月からデマンド型交通を運行開始。											
施策	取り組み内容			計画策定当初スケジュール										
⑥タクシーの活用	端末交通手段として、乗合タクシー、乗用タクシー（事前確定運賃、一括定額運賃、相乗り）の活用を推進													
主体	検討地域・事業名など	実施状況・来年度の予定		進捗状況										
養父市	タクシー等利用料助成	○実施（継続）	タクシー等の利用料を助成。継続して実施。											
香美町	タクシーチケット配布事業等	○実施（継続）	運転免許証自主返納者へのタクシーチケット配布事業、障害者手帳等所有者へのタクシー割引事業。継続して実施											
朝来市	タクシーチケット事業	×未実施	デマンド型乗合交通の導入により、今後必要性含め再検討。											
新温泉町	町民タクシー事業	○実施（継続）	町民バスの不通地域及び土休日運休地域の住民に対し、申請に基づいてタクシー券を配布し、運賃の3分の2を助成。											
施策	取り組み内容			計画策定当初スケジュール										
⑦住民等が主体となった地域交通確保の取り組みへの支援	地域住民等が主体となった移動手段確保の取り組みに対して、立ち上げ費用や運行経費を支援 （検討地域：豊岡市寺坂地区、香美町小代地区）													
主体	検討地域・事業名など	実施状況・来年度の予定		進捗状況										
豊岡市	チクタク	○実施（継続）	4地域において運行。継続して実施											
養父市	やぶくる、建屋線	○実施（継続）	継続して実施。R6.4.1より市内6施設へスポット運行を拡大したことにより、利用人数は令和5年度対比で約2倍に増加（400人（R5）→790人（R6））引き続き広報周知に務める。											
豊岡市	寺坂地区	△検討中、協議中	検討中											
豊岡市	但東・高橋地区マイカー乗り合い交通「のんなるカー」実証事業	○実施（継続）	地元コミュニティ組織が、自分たち出来ることは何かを検討するため「通学おでかけ支援施策検討会」を設立。地元コミュニティが中心となり、同じ方向に移動する高橋地区の住民同士が、マイカーに乗り合い一緒に移動する仕組みの実証運行を実施。											
香美町	小代地区（再掲）	×未実施	2024年10月の運行に向けての検討・協議の中で実施しない結果となった。											
施策	取り組み内容			計画策定当初スケジュール										
⑧登下校時間分散等による輸送資源の活用	公共交通機関への過度な負担を軽減させるため、社会全体での連携による利用分散を推進													
主体	検討地域・事業名など	実施状況・来年度の予定		進捗状況										
各市町、交通事業者		×未実施												

実施状況凡例				「△ 検討中、協議中」：事業実施に向けて検討や関係機関等と協議を行っている場合				「× 未実施」：当該年度に実施していない場合				「－ 前年度以前に完了」：前年度までに事業が完了している場合				資料 4（別冊）								
「○ 実施（継続）」：前年度も実施しており、当該年度も実施した場合																								
「○ 実施（新規）」：前年度まで実施しておらず、当該年度に新たに実施した場合																								
2024年度（R6年度）実施状況										2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度 中間評価	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度 最終評価	計画本編 該当P				
基本施策3.新たな運営方法を用いた公共交通の導入																								
施策	取り組み内容			計画策定当初スケジュール																82				
⑨新技術を活用した移動手段の検討	- 道路幅の狭い地域等におけるバス停までの端末移動手段として、グリーンスローモビリティの導入に向けた実証運行を推進 - 自動運転技術の導入に向けた実証運行を推進（検討地域：香美町小代地区）			検討地域における具体的検討 実施 評価・検証 見直し 他地域で検討																				
				進捗状況																				
				検討・協議																				
				実証実験 実証実験予定																				
主体	検討地域・事業名など	実施状況・来年度の予定																		84				
香美町	小代地区（再掲）	×未実施	2022年度にデマンド型交通の実証運行を実施。2024年10月の運行に向けての検討・協議の中で実施しない結果となった。	検討・協議																				
養父市	八鹿地域	○実施（継続）	八鹿地域で実証実験を1月27日～3月31日（平日のみ、連休除く35日間）実施。利用延べ人数598人。令和7年度は車両を増やし、運行ルートを道の駅ようか但馬蔵まで延長することを計画しており、観光利用との連携を図る。																					
進捗状況																								
実証実験 実証実験																								
施策	取り組み内容			計画策定当初スケジュール																86				
⑩他分野との連携による移動手段の確保	- 貨客混載による新たな収入源の確保やスクールバス、福祉輸送（介護保険制度等による輸送サービス）等との連携により、地域の持続可能な移動手段を確保する - 交通事業者が商業分野、福祉分野等と連携し、一連のサービス提供により、利便性向上と収支改善を図る（検討地域：豊岡市、香美町長井地区）			検討地域における具体的検討 実施 評価・検証 見直し 他地域で検討																				

資料 4 (別冊)

但馬地域公共交通計画の施策実施状況表

実施状況凡例 「○ 実施（継続）」：前年度も実施しており、当該年度も実施した場合 「○ 実施（新規）」：前年度まで実施しておらず、当該年度に新たに実施した場合				「△ 検討中、協議中」：事業実施に向けて検討や関係機関等と協議を行っている場合 「× 未実施」：当該年度に実施していない場合 「－ 前年度以前に完了」：前年度までに事業が完了している場合				資料 4（別冊）						
2024年度（R6年度）実施状況				2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度	2026 年度 中間評価	2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度 最終評価	計画本編 該当P
基本施策5.交通結節点における利便性の向上														
施策	取り組み内容			計画策定当初スケジュール										
⑮集約型バスターミナルの整備	高速バス、路線バス等の多様な交通機関を円滑に乗り継げる拠点の整備を推進													
主体	検討地域・事業名など	実施状況・来年度の予定		進捗状況										
兵庫県、 関係市町	乗り継ぎ拠点の整備	△検討中、協議中	I C付近におけるバスターミナル及びパーク&ライド駐車場の整備に向けて継続して協議。											
90														
施策	取り組み内容			計画策定当初スケジュール										
⑯駅待合環境の改善、駅舎の整備・改築、バス待合環境の改善	・ 駅における待合室やトイレ、観光案内所、物販・飲食店等の整備・改修を進める ・ 上屋やトイレ、ベンチ等の整備、既存施設（道の駅、病院、商業施設等）の乗継拠点への活用を推進													
主体	検討地域・事業名など	実施状況・来年度の予定		進捗状況										
香美町	JR香住駅待合環境の改善	○実施（継続）	JR香住駅待合室において待合環境の改善等を目的に駅ピアノの設置、ステーションライブラリー事業（駅利用者と住民との繋がりづくり）を実施。継続して実施。											
兵庫県、 関係市町	乗り継ぎ拠点の整備（再掲）	△検討中、協議中	I C付近におけるバスターミナル及びパーク&ライド駐車場の整備に向けて継続して協議。											
朝来市	駅周辺環境整備	○実施（継続） △検討中、協議中	市内2駅でパーク&ライド駐車場を導入済み。JR竹田駅駐輪場に屋根を設置済み。民間駐輪場の廃止に伴い、JR梁瀬駅に臨時駐輪場を設置済。その他、市内駅の環境整備、駅周辺市営駐車場の無償化を検討中。											
新温泉町	駅周辺環境整備	△検討中、協議中	駅前周辺整備について「新温泉町浜坂駅前整備検討会」を設置し、検討・協議中											
新温泉町	駅トイレの維持管理	○実施（継続）	浜坂駅のトイレを町が維持管理。											
新温泉町	駅図書スペースの維持管理	○実施（継続）	浜坂駅待合室の一部に図書スペースを設置。											
92														
施策	取り組み内容			計画策定当初スケジュール										
⑰パーク&ライド駐車場・駐輪場の整備	鉄道駅、高速バス停留所でのパーク&ライド駐車場の整備、サイクル&バスライド用駐輪場の整備を推進													
主体	検討地域・事業名など	実施状況・来年度の予定		進捗状況										
豊岡市	日高地域	△検討中、協議中	日高庁舎敷地内へのバスストップ設置の検討											
香美町	JR香住駅	－ 前年度以前に完了	JR香住駅周辺の町有地にパーク&ライド駐車場を整備											
兵庫県、 関係市町	乗り継ぎ拠点の整備（再掲）	△検討中、協議中	I C付近におけるバスターミナル及びパーク&ライド駐車場の整備に向けて継続して協議。											
朝来市	駅周辺環境整備（再掲）	○実施（継続） △検討中、協議中	市内2駅でパーク&ライド駐車場を導入済み。JR竹田駅駐輪場に屋根を設置済み。民間駐輪場の廃止に伴い、JR梁瀬駅に臨時駐輪場を設置済。その他、市内駅の環境整備、駅周辺市営駐車場の無償化を検討中。											
新温泉町	道の駅浜坂の郷周辺等	△検討中、協議中	バスストップの設置と併せて検討中											
93														
基本施策6.公共交通の利便性の向上														
施策	取り組み内容			計画策定当初スケジュール										
⑱わかりやすい情報提供・案内	・ 交通拠点におけるバス乗換時刻案内板やデジタルサイネージの整備、バス停名・系統名の改善、バスロケーションシステムの導入、公共交通の路線・時刻表、乗換情報等をまとめた総合時刻表やバスマップの作成を推進													
主体	検討地域・事業名など	実施状況・来年度の予定		進捗状況										
豊岡市	わかりやすい情報の発信	○実施（継続）	既存のホームページ等を活用し、利用者にとって分かりやすい情報の発信に努める。											
養父市	総合時刻表の作成	○実施（継続）	市内全戸に公共交通情報（時刻表）冊子を配布。継続して実施。											
朝来市	総合時刻表の作成	○実施（継続）	総合時刻表（あさごナビ）を作成。公共交通ワークショップなどを通じて取り扱いの説明会を実施する。											
朝来市	ホームページの作成	○実施（継続）	デマンド型乗合交通専用のホームページを開設済。利用等に関する情報を発信。適時情報を更新する。											
香美町	総合時刻表の作成	○実施（継続）	総合時刻表を新たに作成。											
新温泉町	総合時刻表等の作成	△検討中、協議中	必要性等を考慮し、検討する											
94														

但馬地域公共交通計画の施策実施状況表

実施状況凡例 「○ 実施（継続）」：前年度も実施しており、当該年度も実施した場合 「○ 実施（新規）」：前年度まで実施しておらず、当該年度に新たに実施した場合				「△ 検討中、協議中」：事業実施に向けて検討や関係機関等と協議を行っている場合 「× 未実施」：当該年度に実施していない場合 「－ 前年度以前に完了」：前年度までに事業が完了している場合				資料 4（別冊）						
2024年度（R6年度）実施状況				2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度	2026 年度 中間評価	2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度 最終評価	計画本編 該当P
施策	取り組み内容			計画策定当初スケジュール										95
⑱輸送サービスの改善、バスの定時制確保、乗り継ぎの円滑化	・ 利用実態・ニーズ・季節に即した鉄道・バス運行の改善やパターンダイヤによる運行、バスロケーションシステムを活用したダイヤ改善によるバスの定時性確保等の取り組みを推進 ・ 他の交通機関とのダイヤ調整による乗り継ぎの改善を推進													
主体	検討地域・事業名など	実施状況・来年度の予定		進捗状況										
豊岡市	竹野海岸線夏季シャトル便の運行	○実施（継続）	2024年夏季に竹野駅浜間の循環バスを運行。より地域・利用者のニーズにあった運行となるよう、関係者と協議し継続を予定。2025年10月の竹野地域交通再編後は、次年度以降の運行について、地域団体と協議予定。											
施策	取り組み内容			計画策定当初スケジュール										96
②0利用しやすい料金・わかりやすい料金の設定	区域均一料金や乗継割引、共通乗車券の導入を推進													
主体	検討地域・事業名など	実施状況・来年度の予定		進捗状況										
豊岡市	乗継定期券の発行	○実施（継続）	全但バス「奥藤出石線」と豊岡市イナカー「河野辺線」の間で乗継定期券を発行。継続して実施。											
朝来市	高齢者等優待乗車券「あこか」の販売	○実施（継続）	高齢者等優待乗車券「あこか」事業を継続して実施。デマンド型乗合交通の導入に伴い、3種類のあこかを販売。引き続き全世代型優待乗車券の導入を検討。											
新温泉町	乗車券の発行	○実施（継続）	300円で複数路線の乗り継ぎが可能となる乗車券を発行。継続して実施。乗継券の発行を継続するとともに、使い方について広報やホームページを活用して周知に繋げる。											
施策	取り組み内容			計画策定当初スケジュール										97
②1交通系ICカードの導入・利用エリア拡大、キャッシュレス決済、チケットレスサービスの推進	・ 交通系IC カード利用エリア拡大、路線バスやコミュニティバス等へ交通系IC カードの導入、企画乗車券等への利活用策の検討、普及にむけた地域における取り組みを推進 ・ QR コード決済や電子マネー、クレジットカードにおけるタッチ決済等のキャッシュレス決済の導入を推進 ・ スマートフォン等の画面提示によりペーパーレスで乗車が可能となるモバイルチケットの導入を推進													
主体	検討地域・事業名など	実施状況・来年度の予定		進捗状況										
豊岡市	交通系ICカードへの対応	－ 前年度以前に完了 △検討中、協議中	JR江原駅・豊岡駅・城崎温泉駅においてICOCA導入済。その他駅については未定。											
養父市	交通系ICカードへの対応	－ 前年度以前に完了 △検討中、協議中	JR八鹿駅においてICOCA導入済。その他駅について導入や導入支援を検討。											
朝来市	交通系ICカードへの対応	－ 前年度以前に完了 △検討中、協議中	JR和田山駅・竹田駅・生野駅においてICOCA導入済。路線バス、デマンド型乗合交通のキャッシュレス化について検討。											
豊岡市、全但バス	交通系ICカードへの導入検討	△検討中、協議中	2023年11月～2024年2月に一部地域で、キャッシュレス化の実証実験を実施した。キャッシュレス化への期待は高く、汎用性のあるシステムの導入を目指す。											
施策	取り組み内容			計画策定当初スケジュール										99
②2経路検索サービスの充実	コミュニティバスにおけるバス時刻表標準フォーマットデータ(GTFS-JP)を整備するとともにダイヤ改正等に伴う更新体制を構築													
主体	検討地域・事業名など	実施状況・来年度の予定		進捗状況										
各市町	GTFSの整備	○実施（継続）	グーグルマップを活用した乗継ぎダイヤ情報等の提供。情報の更新を継続して実施。											
施策	取り組み内容			計画策定当初スケジュール										100
②3MaaSの導入検討	ICT を活用し、既存の公共交通機関に加え、次世代モビリティサービスを組み合わせ、経路検索・予約・決済・観光情報の提供等を一連のサービスとして行う「MaaS」の導入を検討													
主体	検討地域・事業名など	実施状況・来年度の予定		進捗状況										
全但バス	MaaSアプリとの連携	○実施（継続）	JR西日本のMaaSアプリ「WESTER」からオンデマンドバスの予約ができるよう連携する実証実験を2023年2月1～3月31日に実施。実証実験から得られた結果をもとに今後の展開を検討中。											
各市町		×未実施												
基本施策7.広域的な公共交通ネットワークの充実														
施策	取り組み内容			計画策定当初スケジュール										102
②4高速バスネットワークの充実	・ 高規格道路等の整備に合わせて、広域的な高速バスネットワークの強化を図る ・ 高速バス停留所と地域拠点をつなぐ二次交通の充実を図る ・ 高速バス停留箇所の増設、新規路線の開設等を推進													
主体	検討地域・事業名など	実施状況・来年度の予定		進捗状況										
豊岡市	日高地域（再掲）	△検討中、協議中	日高庁舎敷地内へのバストップ設置の検討											
兵庫県、関係市町	乗り継ぎ拠点の整備（再掲）	△検討中、協議中	I C付近におけるバスターミナル及びパーク＆ライド駐車場の整備に向けて継続して協議。											
施策	取り組み内容			計画策定当初スケジュール										104
②5空港へのアクセス交通の充実	・ コウノトリ但馬空港への高速バス乗り入れや二次交通の充実により、アクセス改善を図る ・ コウノトリ但馬空港を拠点とした広域周遊観光ルートの形成を図る													
主体	検討地域・事業名など	実施状況・来年度の予定		進捗状況										
豊岡市、全但バス	どこでもたじまわる実証実験	△検討中、協議中	但馬空港～城崎温泉を中心とした観光地を周遊する「どこでもたじまわる」の実証実験を実施。本格運行に向けては課題もあるため、代替手法も含め引き続き検討。											

実施状況凡例 「○ 実施（継続）」：前年度も実施しており、当該年度も実施した場合 「○ 実施（新規）」：前年度まで実施しておらず、当該年度に新たに実施した場合				「△ 検討中、協議中」：事業実施に向けて検討や関係機関等と協議を行っている場合 「× 未実施」：当該年度に実施していない場合 「－ 前年度以前に完了」：前年度までに事業が完了している場合				資料 4（別冊）							
2024年度（R6年度）実施状況				2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度 中間評価	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度 最終評価	計画本編 該当P	
基本施策8 観光交通としての利便性向上															
施策	取り組み内容			計画策定当初スケジュール											106
④観光列車・観光周遊バスの運行、交通拠点からの二次交通の充実	・ 観光地を結ぶ特急列車、レストラン列車等の観光列車、点在する観光地を周遊するバス等の運行を推進 ・ 主要駅・高速バス拠点と観光地を結ぶ二次交通の充実を図る（検討地域：養父市、朝来市、香美町）														
主体	検討地域・事業名など	実施状況・来年度の予定		進捗状況											
養父市	定額観光タクシー	○実施（継続）	観光地への二次交通として、定額観光タクシーの実施。継続して実施。												
養父市	鉄道及びJR八鹿駅からの2次交通利用促進事業	－ 前年度以前に完了	ひょうごD.Cに合わせ、養父市への来訪者に対し、市内公共交通を利用した観光ツアーとしない映画ロケ地をイメージしたロケ弁提供により、鉄道およびJR八鹿駅からの2次交通の利用促進を図った。R5.8～11実施。利用延べ人数68人。												
養父市	駅前レンタサイクルの検討	△検討中、協議中	駅前レンタサイクルについて、駅以外も含めた設置個所の候補等について検討中。												
朝来市	サイクルトレイン等のイベント列車を運行	○実施（継続）	日本遺産「銀の馬車道・鉱石の道」推進協議会と一体となったサイクルトレインを運行。日常利用に向けた検討を進める。												
香美町	香住駅のレンタサイクル拡充	△検討中、協議中	検討中												
新温泉町	駅前レンタサイクルの貸し出し	○実施（継続）	浜坂駅前のまち歩き案内所「松籟庵」において、自転車の貸し出し（有料）を実施。												
基本施策9 公共交通を担う人材の確保															
施策	取り組み内容			計画策定当初スケジュール											109
④企画乗車券等による利用促進	フリー乗車券や観光施設とのセット乗車券等の企画乗車券の発行、公共交通を活用した観光キャンペーンの実施を推進														
主体	検討地域・事業名など	実施状況・来年度の予定		進捗状況											
豊岡市	演劇列車	○実施（継続）	JR西日本と芸術文化観光専門職大学が連携し、観光列車「うみやまむすび」に乗りし、ホームや列車内にて観劇体験ができる豊岡演劇祭の演目として実施。												
兵庫県、関係市町、全但バス	バス旅ひょうご	○実施（継続）	バス事業者等との連携した（バス旅ひょうご）の実施を継続。												
朝来市	黒川温泉バスポートの販売	－前年度以前に完了	当該エリアを運行していた路線バスの廃止、デマンド型乗合交通の導入に伴い、廃止。												
施策	取り組み内容			計画策定当初スケジュール											110
④観光客への公共交通の情報提供	観光地の公共交通アクセス情報の提供、駅やバス停における観光客にとってわかりやすい案内誘導・多言語表示の整備、観光地をPR ラッピング車両の運行等を推進														
主体	検討地域・事業名など	実施状況・来年度の予定		進捗状況											
各市町	GTFSの整備（再掲）	○実施（継続）	グーグルマップを活用した乗継ぎダイヤ情報等の提供。情報の更新を継続して実施。												
朝来市	天空バスのダイヤ提供	○実施（継続）	天空バスのダイヤをあさごナビに掲載。観光利用者に対する周知方法を検討する。												
新温泉町	ラッピング車両の運行	○実施（継続）	ラッピング車両の運行を実施。継続して実施。ラッピング車両のPRを検討していく。												
施策	取り組み内容			計画策定当初スケジュール											111
④バス運転手・タクシー運転手確保に向けたPR活動の実施	行政と交通事業者が連携し、バス運転士等の公共交通分野の仕事の魅力を発信するPR 活動を実施														
主体	検討地域・事業名など	実施状況・来年度の予定		進捗状況											
豊岡市	バス運転体験会の後援	○実施（継続）	バス運転体験会を後援し、市SNSで情報発信												
朝来市	バス運転士・整備士の募集記事の掲載	○実施（継続）	総合時刻表（あさごナビ）にバス運転士・整備士の募集記事を掲載。継続して実施。												
新温泉町	バス運転士・整備士の募集記事の掲載	○実施（継続）	広報にハローワーク求人情報（バス運転手募集を含む）を掲載。継続して実施。												
全但バス	バス運転手募集説明会、体験会	○実施（継続）	バス運転手募集説明会、体験会を実施。2024年度は計6回実施。2025年度も継続して実施。												
施策	取り組み内容			計画策定当初スケジュール											112
④地域交通を担う団体向け講習会の開催	自主運行バスの運行を担う地域の団体を対象とした講習会を開催														
主体	検討地域・事業名など	実施状況・来年度の予定		進捗状況											
豊岡市	チクタクドライバー講習会	○実施（継続）	チクタクドライバーに対して安全運転講習、大臣認定講習を実施。継続して実施。												

109

110

111

112

但馬地域公共交通計画の施策実施状況表

実施状況凡例 「○ 実施（継続）」：前年度も実施しており、当該年度も実施した場合 「○ 実施（新規）」：前年度まで実施しておらず、当該年度に新たに実施した場合				「△ 検討中、協議中」：事業実施に向けて検討や関係機関等と協議を行っている場合 「× 未実施」：当該年度に実施していない場合 「― 前年度以前に完了」：前年度までに事業が完了している場合				資料 4（別冊）						
2024年度（R6年度）実施状況				2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度 中間評価	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度 最終評価	計画本編 該当P
基本施策10.公共交通の利用促進														
施策	取り組み内容			計画策定当初スケジュール										
⑪地域一体で取り組む組織的・継続的な利用促進運動、公共交通利用促進イベント等の実施	利用者数の増加を目的に市町・住民等と県が一体となって組織的・継続的な利用促進運動を展開													
主体	検討地域・事業名など	実施状況・来年度の予定		進捗状況										
豊岡市	竹野駅前ライトアップイベント等の実施	○実施（継続）	地元住民団体が中心となり、竹野駅前ライトアップ及び桜のライトアップを実施する期間に、竹野駅において利用促進イベントを開催。											
朝来市	婚活イベント	―前年度以前に完了	鉄道と連携した婚活イベントを実施。											
朝来市	セミナーやワークショップ等の機運醸成事業	○実施（継続）	市民対象の公共交通ワークショップを実施。継続して実施。											
朝来市	ウォーキングイベント等の実施	○実施（継続）	各地域自治協議会で播但線を利用したウォーキングイベント等を実施。継続して実施。											
新温泉町	児童の絵画の展示	△検討中、協議中	バス車内に児童の絵画を展示。2024年度は未実施。2025年度については、学校等と調整し検討。											
施策	取り組み内容			計画策定当初スケジュール										
⑫鉄道の利便性向上、利用者数増加の取り組みの実施	「但馬地域鉄道利便性向上対策アクションプログラム」に基づき、鉄道の利便性向上、利用者増加の取り組みを実施													
主体	検討地域・事業名など	実施状況・来年度の予定		進捗状況										
豊岡市	職員の公共交通利用促進	○実施（継続）	職員公務移動に係る鉄道等公共交通の利用促進活動を実施。											
豊岡市	JR山陰本線利用促進策創出ワークショップ	―前年度以前に完了	JR竹野駅沿線住民及び地元大学生によるワークショップを実施。観光協会、地域団体と協働した利用促進事業を検討・実施。											
豊岡市	「乗って守ろう！竹野駅ペイ」の実施	○実施（継続）	JR山陰本線利用促進策創出ワークショップの先行事業として実施。竹野駅で乗車券等を購入した場合、購入金額に応じて竹野駅内の協力店舗で利用できるクーポン券を配布。											
豊岡市	竹野駅前ライトアップの実施	○実施（継続）	JR山陰本線利用促進策創出ワークショップの創出事業。竹野駅を利用する地域の方や地域外の方に対し、竹野駅の情報発信力の強化を目的に実施。											
豊岡市、香美町、新温泉町	「乗って守ろう！山陰本線駅ペイ」の実施	○実施（新規）	「乗って守ろう！竹野駅ペイ」を山陰本線沿線自治体が連携し、拡大して実施。竹野駅から居組駅間で乗降する方を対象に、乗車券等の購入金額に応じて、対象地域の協力店舗で利用できるクーポン券を配布。											
養父市	高校生による植栽整備	○実施（継続）	高校生によるJR八鹿駅前のガーデニングを実施。継続して実施。											
養父市	公共交通に関する研究会の開催	○実施（継続）	交通問題研究会（山陰本線活用検討会）を開催。継続して実施。											
朝来市	婚活イベント（再掲）	―前年度以前に完了	鉄道と連携した婚活イベントを実施。											
朝来市	鉄道利用促進補助金の創設	○実施（継続）	特急はまかぜ利用促進補助金、JR播但線団体利用促進補助金、駅周辺駐車場利用料金補助金制度を継続して実施。											
朝来市	公共交通通勤利用補助金・奨励金	○実施（継続）	公共交通通勤利用補助金及び奨励金を継続して実施。沿線企業等を対象に後押しとなるような新たな補助制度を検討。											
香美町	余部鉄橋空の駅を軸とした拠点整備	○実施（継続）	余部鉄橋空の駅を軸とした拠点整備を実施。											
香美町	鉄道利用促進事業	○実施（継続）	鉄道利用促進助成事業の実施。継続して実施。											
新温泉町	鉄道往復利用支援事業	○実施（継続）	浜坂駅から豊岡駅、鳥取駅に往復で利用する町民に対して、片道分の乗車券を配布する事業を実施。継続して実施。2024年度については、特急はまかぜの往復利用支援を実施（浜坂―鳥取間）											
新温泉町	特急はまかぜ利用助成金事業	○実施（継続）	町民が特急はまかぜを利用した場合に、利用に係る乗車券や特急券の購入費用を助成し、鉄道の利用促進を図る。											
新温泉町	町民ふれあいの旅事業	○実施（継続）	町民の親睦と鉄道の利用促進を図るため、特急はまかぜを利用した町民ふれあいの旅を実施											
兵庫県、関係市町、交通事業者	交通連合発足に向けた取組	△検討中、協議中	JR山陰本線沿線地域における交通の現状・課題のデータ整理等を通じ、最適な地域公共交通体系、組織体系の検討等を実施予定。											

